

日銀神戸
支店長の
視点

竜田博之氏



止対策を採用したほか、額面数字の大型化や、識別マークの形状・配置など、ユニバーサルデザインにも配慮しています。

また、表の肖像について、涉沢栄一（新1万円券）、津田梅子（新5千円券）、北里柴三郎（新千円券）が使用されることには既に「存じかと思います」。

6月28日、財務省と日本銀行は、新しい日本銀行券について、2024年7月前半を目途に発行を開始することを公表しました。

私は、神戸支店長として当地に赴任してから1年になりますが、赴任前の2年間は、本店の発券局に所属し、局幹部として、この新しい日本銀行券の準備にも携わっていました。

わが国では、現在も銀行券は主要な決済手段です。安全かつ使いでも使えるという意味で、銀行券は非常に効率的な決済手段であり、今後も日本銀行は、その供給責任があります。

新たな日本銀行券では、3D画像が回転する最先端のホログラムなど、新規の偽造防

新しい日本銀行券に注目を

皆さまに発行前から新しいこの表の肖像もとのことながら、裏の図面、特に新千円券の富嶽三十六景の鮮やかな青色の色彩と構図が、私のお勧めです。

銀行券に親しんでいたくべく、日本銀行神戸支店では、7月下旬の親子見学会で一般公開するのを皮切りに、その後も、当店の見学項目の一つとして、広く県内の方を中心にお賣りいただく機会を設けることとしました。ただし、事前予約制となりますので、注意ください。

詳しく述べ、当店のホームページに掲載していますので、ご興味のある方は、ぜひご確認ください。